

平成 23 年度「ひめしん研究開発支援助成金」採択企業 5 社に決定

平成 17 年 2 月に締結した兵庫県立大学との産学連携協定を受けて創設した「ひめしん研究開発支援助成金」も第 7 回目を迎え、今年度の受賞企業として以下の 5 社を採択し、去る 7 月 28 日にひめしん本店大ホールで贈呈式を開催いたしました。

過去 6 回で 29 社を採択しており、今回で累計 34 社に助成させていただくこととなりました。
 <ひめしん>は、今後も産学連携を活用した元気のある研究開発型企業を応援します。

「ひめしん研究開発支援助成金」は、兵庫県立大学と共同で研究開発を行う企業を対象に、新製品、新技術等に対する研究開発や新事業創出、新分野進出を図る事業に対して助成金を支給するものです。

来年度の応募受付は、平成 24 年 4 月頃を予定しています。

【平成 23 年度採択企業】(企業名は受付順です)



対象企業	共同研究者	対象テーマ
株式会社大成化研 代表取締役 松原 賢政	兵庫県立大学 工学研究科 助教 伊勢 智彦	「CNT 含有材料を用いた高耐摩耗気体軸受の開発」 軽量で弾性および強度に優れる CNT (カーボンナノチューブ) 含有材料を用いた軸受を作成します。
株式会社藤橋商店 代表取締役 藤橋 拓志	兵庫県立大学 環境人間学研究科 准教授 加藤 陽二	「減圧乾燥法による農産物等の材料化」 しょうがやハーブ等の農産物を減圧乾燥システムにより乾燥粉末と蒸発凝縮水に分離し、新食品・健康嗜好原料・天然香料・化粧品などの新商品開発や事業化をめざします。
株式会社ダイネンヒューマン plus 代表取締役 早原 大輔	兵庫県立大学 環境人間学部 教授 米山 寛二	「学生ソーシャル・ネットワーク・サービスにおける就職支援サービスの提供」 県立大学の全学部の学生・院生が「姫路ポータルサイト」を活用し、西播磨地区を中心とした兵庫県下の企業を知り、就職活動に活かせる企業紹介メニューやセミナー紹介などのサービスを行います。
アビオス・エンジニアリング株式会社 代表取締役 吉田 泰三	兵庫県立大学 生命理学研究科 教授 峰雪 芳宣 准教授 山内 大輔	「産業廃棄物を活用した酒造好適米の収量増加に向けた実証研究」 パーライト (75%程度がケイ酸) の施肥による水稻の倒伏防止などひいては収穫量増大の効果を調査する実証研究で、その最適な施肥量を求めることを目的としています。
株式会社ユメックス 代表取締役 千木 慶隆	兵庫県立大学 工学研究科 教授 藤原 関夫	「高速液滴装置を利用した放電灯陽極の再利用」 放電灯に用いる陽極の再利用によるレアメタルの省資源化を目指し、特に取り出した使用済み陽極の再利用を行うため、再利用時にランプ内で不純ガスを発生し品質での致命的欠陥を生じる不純物の完全除去を目的とした、洗浄技術の確立を行う。これにより、従来不可能であった放電灯陽極の再利用を実現します。